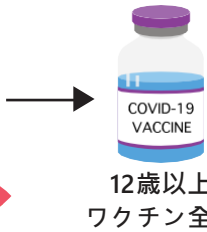




新型コロナウイルスワクチン

ティーンエイジャーが知っておくべきこと



12歳以上
ワクチン全量

どの新型コロナワクチン接種を受けることができますか？

- 12歳以上の方は以下の初回接種を受けることができます：
 - **Pfizer:** 3~8 週間の間隔を空けて2回接種、または
 - **Novavax:** 3~8 週間の間隔を空けて2回接種、または
 - **Moderna:** 4~8 週間の間隔を空けて2回接種

最後に受けた初回接種、またはブースター接種から2ヶ月後に**最新のPfizerかModernaのブースター接種**を受けることをお勧めします。

- 医療保険をお持ちでない方でもワクチン接種は**無料**です。
- 滞在資格などについて質問されることはありません。
- インフルエンザやHPVなどの他のワクチンと同時に受けることもできます。



新型コロナワクチン接種を受けるべき理由とは？

- 推奨されている（ブースター接種を含む）全てのワクチン接種を受けることが**自分の身を守る**最善の方法です。若者たちの多くは新型コロナウイルスに感染しても軽症で済んだり、全く症状が出ない場合もあります。しかしながら、**中には重症化する人**や、長期に渡る健康問題を引き起こす人もいます。
- 基礎疾患のない健康な方でも、入院したり、長期にわたり健康上の問題を抱えることになることもあります。その可能性がどれくらいあるかは誰にもわかりません。ワクチン接種を受けることでそのような問題への**リスクが低減**されます。



ワクチン接種はどこで受けることができますか？

診療所、クリニック、学校や薬局など様々な場所で新型コロナワクチンを受けることができます。お近くの接種場を見つけるには ph.lacounty.gov/howtogetvaccinated までアクセスしてください。18歳未満の方は親権者・後見者の同意がどう証明されるべきかをお確かめ下さい。里親のもとで生活している場合はあなたが同意する限り、介護者、またはグループホームのスタッフが同意書を提供できます。ワクチン接種場をお探しの方や会場までの交通手段でお困りの方、または訪問接種をご希望の際は、公衆衛生局のワクチンコールセンター、**1-833-540-0473** または **2-1-1** までお電話ください。





新型コロナウイルスワクチン

ティーンエイジャーが知っておくべきこと

どのような副反応がありますか？

- 副反応は一般的で、あなたの**免疫系が抗体を産生している**ことを意味します。
- 副反応の症状は、ワクチン接種を受けた腕の痛み、腫れや赤み、吐き気、疲労感、発熱、頭痛、筋肉痛などを含みます。数日もすれば治ります。ワクチンを受けた人全員に副反応が出るとは限りません。



新型コロナウイルスワクチンは安全ですか？

はい!

- 新型コロナワクチンは臨床試験の結果、ティーンエイジャーに対して安全で効果的であることが確認されています。ワクチンは現在も徹底して監視され続けています。これまでに、**何億人もの人々**が安全にワクチン接種を受けています。
- 重症なアレルギー反応（アナフィラキシー）は、新型コロナワクチンを含む、どのワクチンでも接種後に発症する可能性があります。非常に**稀**です。
- 新型コロナワクチンを受けた後に、少数の人、特に12歳から39歳までの男性が、心臓の炎症（心筋炎、および/または心膜炎）を発症しています。この病気は稀な上、ほとんどの場合が軽症で、治療や休息により回復しています。新型コロナウイルスに感染した場合は、心筋炎やその他の心臓病を発症する危険性が非常に高くなります。また、2回目接種を（8週間）遅らせることでも、心筋炎のリスクを軽減します。
- 新型コロナワクチンから**新型コロナウイルス感染症に罹ることはありません**。どの種類のワクチンにも新型コロナウイルス感染症を引き起こすウイルスは含まれていません。
- 新型コロナワクチンがティーンエイジャーの発達や、将来子供を授かる能力に影響を及ぼすという証拠はありません。



かかりつけの医師、親・保護者、その他の信頼できる大人と新型コロナワクチンについて話し合みましょう。ご不明な点があれば遠慮なく質問しましょう。

[VaccinateLACounty.com](https://www.vaccinatelacounty.com)



COUNTY OF LOS ANGELES
Public Health

10-24-22 Japanese